



par aadar aadafab rdaand ar  
僅かな土地の所有農地は、他の遠い人が作った土地だった。

ndafaab dafaatb qaadar bfb  
常ではないが長期の国では小さな農地が育った。

saadar aadafab aabfb sand  
様々な農地は幾らか争い、幾らか育つ国土だった。

bfaab nadafaab saab fab  
新しい人は全て長期でない人で様々な人は遠い人だった。

saadaqaab aadafab aaqadar  
様々な農地は幾らか争い、幾らか成長した国土だった。

badaum faattb aaqaattad aafaand  
軒並み大きくない国は活発な説得を受け入れ合流となった。

faadafaadar badaum bab aaqdaum sand  
肥えた長期の農地は軒並み領土で、幾らか自立家の国土であった。

daand faadar aada aadaqaab saadaum s  
小さいが良い農地以外は、幾らか自立的で様々な家の集まりだった。

nadaqaaand aadaqbadaum aadand  
自立的ではないが幾らかの自立は、軒並み幾らか悪かった。

daqaattb aadak ar badarb  
自立的で無い国は幾らか固く土地は側に残された。

nadafaattand aadasand  
常ではないが集まり幾らか争った。

saaand sand **s dand** saumk  
様々ではあったが国土には苦勞し、指導者は後だった。

daum aar das ar aatar  
家は所有地で、出入地に土地を増やした。

faataid bab far said  
良くない手入れの領域は良い土地の長老だった。

baqdaum aatdaum daqaab faa  
古い家に家を加え自立的な人は良くなった。

bsand daqttb sand  
保証した管理国の国土だった。

sand said aaqaumb aadaumb  
国土の長老は活発な希望の人で、所有家の人だった。

sand nadaqtttk aadaqtttdar  
国土は統治のない方法だが、幾らか制限された農地だった。

kaadaqtb bqtdaum aadaum sand  
後に幾らかの自立国は古くない家の所有家や国土になった。

kdasand bab saab fab sad  
その後争いの領域は色々な人となり、震えて固くなった。

sdand aadar aadar  
苦勞して次々と所有農地ができた。